

新春ロングウォーキング(港南台駅～大丸山～鷹取山～乳頭山～三浦富士～京急長沢駅)

日時：2026年1月21日(水)

参加者：前田、石井、高橋、原田(晴)、吉江、森田、大西、関口(前田友人)

コースタイム：港南台駅 6:26⇒8:05 大丸山 8:20⇒9:00 鎌倉霊園バス停 9:10⇒10:15 三信住宅公園 10:25⇒11:35

鷹取山 11:50⇒12:20 ファミマ⇒12:30⇒13:35 乳頭山 13:50⇒14:25 畠山 14:35⇒16:30 沢山池

16:45⇒18:00 武山 18:05⇒三浦富士 19:00⇒19:36 京急長沢駅(麒麟楼)

☆距離：35km、累計高度(+): 1418m、累計高度(-): 1457m、時間：13時間10分

寒波襲来の早朝、当初の予定より3名減った8名が港南台駅に集合。今年3回目となる三浦半島縦断ロングハイキングは1回目と同様港南台駅をスタートした。栄高校の脇からハイキング道となり瀬上池の横を通り、アップダウンを繰り返して大丸山で1回目の休憩。東の空は東京湾を隔てて房総半島が見え、天使の梯子が我々を迎えてくれた。鎌倉霊園でトイレを拝借、バス停裏からのヤブ道もすっかり慣れ、明るい事もあって1回目の深夜に苦労して漕いで進んだのを懐かしみながら難なく突破。熊野神社を左下に見、池子の米軍キャンプ地を右に山道を進み、三信住宅のいつもの公園で2回目の休憩。六浦の横横道路を渡る陸橋への長い階段は相変わらず長くて辛い。寒い日であるが上りでは汗をかくので、脱いだり着たりの衣服調整を煩雑に行いながら山道を進む。鷹取山はクライミング練習の人を含め既ににぎわっており、公園の東屋はハイカーで占拠されていた。青空も少し顔を出し、公園のベンチからは遠くスカイツリーも望めた。左下に鷹取の住宅地が終わり山に入る所で2階から元気よく犬の吠える家があるが、今回は小さな白い犬も加わって2匹で盛んに我々を応援してくれた。篠山公園を下り、このルート上の唯一のコンビニで食糧の買い足しを行った。水道局に上がる道端では梅や水仙が咲いていた。トンネルの直前で左にいつものヤブ道を上って行ったが途中倒木があり、通過時にダウンジャケット等を破かれてしまった方が出て、後程中綿が出ないように医療用テープで補修する事になった。三浦アルプスの領域に入るとアップダウンがあり、道も交錯し始める。時折日差しも出る中、乳頭山と畠山で各々休憩を取り、不動橋に下りたがりタイヤする人は出なかった。阿部倉温泉に向かう横横道路脇のヤブ道は、夏は足元が見えなくなるが冬はトレースはしっかり見えていた。葉山国際ゴルフ場横の苦しい上りを進む時には雪がちらほら舞い始めたがほどなく止んだ。長坂古道から棚田経由で沢山池へ。公園のベンチに座って本日8回目の休憩。夕闇も迫ってきたので各自ヘッドランプを装着して出発。三浦縦貫道路の下を潜り、住宅地を進む所で点灯。武山はヘッドランプの光で前方を確認しながら登る。参道までの道はえらく長く感じられた。参道に出ても傾斜は結構強く、頂上に着いた時はすっかり夜の帳が下りていた。砲台山を左にやり過ごし、車が通れるような広い道をヘッドランプの光を頼りに進んで行ったが、足元ばかり見ていたので三浦富士に向かう細い道に入らず行き過ぎてしまった。分岐点まで戻って山道をひと上りで最後のピーク三浦富士に到着。三浦富士からの下りは階段の後、急なザラ場があり、疲労が溜まった足には辛く、ロープを頼りに下りた。長沢へはいつもの三浦大仏経由のヤブ道ではなく初めて一般道を歩いた。下山後の楽しみにしていた中華店へ直行し、帰宅を急ぐ原田さんを除いた7人で全員完歩の祝杯を挙げた。



(記録&写真：石井)

2026年2月9日作成

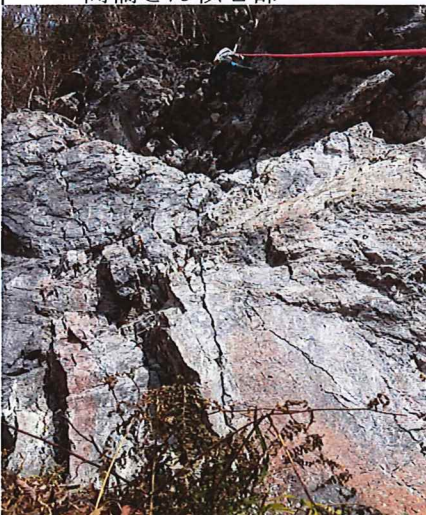
雪稜会会員の皆様へ

☆ 奥多摩（石尾根・さぬきど）平日クライミング
1月28日水曜日①

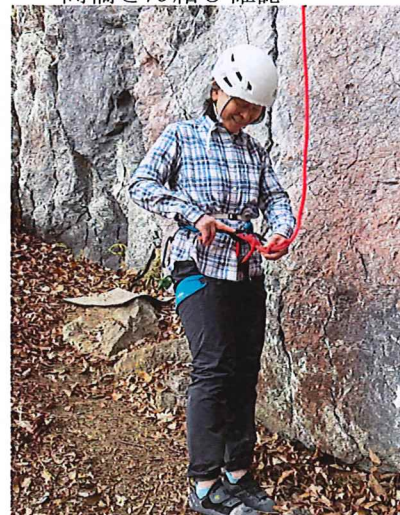
記	吉川 浩
T E L	090-7413-8290

1	内容	◎ 岩慣れ、トップロープクライミング、ビレイ技術の習得(岩質は石灰岩です)
2	シーズン	初冬～早春 11月中旬～1月下旬・2月上旬～5月初旬
3	場所	JR奥多摩駅から車で12分(徒歩75分)
4	共用ギア	クライミングロープ(50M)※吉川2本他、クイックドロウ、スリング、安全環カラビナ
5	個人ギヤ	クライミングハーネス、クライミングシューズ、チョークバッグ、ビレイデバイス、ヘッドランプ
6	参加者	高橋、吉江
7	クライミング	メイン壁から3分離れた、さるさるハングにて(グレード5.8～5.9)のルート 復習トレーニングしました

高橋さん核心部



高橋さん結び確認



雪 稜 会 会 員 の 皆 様 へ

☆ 奥多摩（石尾根・さぬきど）平日クライミング
1月28日水曜日②

記	吉川 浩
T E L	090-7413-8290

1	内容	◎ 岩慣れ、トップロープクライミング、ビレイ技術の習得(岩質は石灰岩です)
2	シーズン	初冬～早春 11月中旬～1月下旬・2月上旬～5月初旬
3	場所	JR奥多摩駅から車で12分(徒歩75分)
4	共用ギア	クライミングロープ(50M)※吉川2本他、クイックドロウ、スリング、安全環カラビナ
5	個人ギヤ	クライミングハーネス、クライミングシューズ、チョークバッグ、ビレイデバイス、ヘッドランプ
6	参加者	高橋、吉江
7	クライミング	さるさるハングにて(グレード5. 8～5. 9)のルート復習トレーニングしました お二人とも3回目にテンション掛けずに登られました！

8	吉江さん核心部	
	吉江さんレスト	

